

令和2年度 岩手県立大学宮古短期大学部
推薦・震災特別推薦・社会人入学試験

解答例・出題の意図等

【問題全体についての出題の意図】

標準的な読解力を問う問題である。近年、ニュースや新聞などでも多く取り上げられる社会的に広く関心の高い話題に関して、出題文の内容を理解し、設問の主旨に沿って自らの意見を論じることができるかを試す。

〔問1〕

■解答例

観光公害とは、観光客の増加が原因でバス等が混雑し通勤や通学に支障がでたり、交通渋滞が頻発し救急搬送が遅れたりすることで地域住民の生活に支障が生じること。また、トイレの汚れやゴミの投機、立ち入り禁止区域への侵入など、外国人観光客のマナー違反や生活習慣の違いによって地元住民との間に起こる問題のこと。(148字)

■評価のポイント

観光公害とは、「住民の日常生活に影響を及ぼす」問題（バスの混雑や交通渋滞など）と「地域住民とのあつれき」（立ち入り区域への侵入やゴミの投機など、マナー違反や生活習慣の違いから生じる住民とのトラブル）とがあることを出題文から正しく読み取り、字数制限内で論理的に正しく、適切な文章で表現できる力が求められる。

〔問2〕

■出題の意図・評価のポイント

出題文全体の大局的な読解を踏まえ、自身の考えを適切でかつ筋道の通った文章表現を使って論じることができるかを問う。

観光による利点と観光によって起こる問題を理解するとともに、出題文で提示される観光客増加のための施策と観光公害への対策案を踏まえ、設問にある2つの視点「外国人の増加と観光公害対策」に触れながら、自分の意見を積極的に、かつ読み手への理解を得られるよう工夫された文章で論じることができるかを問う。また、適切な文章表現がなされているかが求められる。